

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|----------------|---------------|----|--------|------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援センターはあと | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年11月1日 | | ～ | 令和6年12月20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 16 | (回答者数) | 16 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年11月1日 | | ～ | 令和6年12月20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) | 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年2月7日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | PDCAサイクルで業務改善を行っている。 | ・質の向上に向けて毎日、支援終了後に振り返りを行っています。改善策などを職員間で話し合い、翌日の計画や支援に活かしています。 | ・個々の成長段階や特性を共有し、職員間で統一した支援ができるように、コミュニケーションする時間を設け、先輩職員が助言を行っています。 |
| 2 | 保護者会の開催していること | ・保護者様同士の交流や、様々な悩みや子育て・就学について気軽に話し合える場所作りという主旨で、お茶会や就学についての勉強会を開催しています。 | ・コロナ禍を経て、保護者会を再開し、来年度以降は取り組み内容の拡充と、定期開催に向けて企画して行きます。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 児童発達支援センターの中核機能を地域に対して十分に発揮できていないのではないかな。 | ・専門人材を配置し、自事業所の運営を通して発達支援や家族支援、インクルージョンに向けた取組をしていますが、自事業所を稼働しながら地域で中核機能を果たすためには、さらなる工夫や体制を整えるが必要と感じています。 | ・まずはペアレント・トレーニングの実施に向けて、積極的に研修を受講し、令和7年度に開催できる体制を整えます。また、保護者様に向けて家族支援プログラムについて周知を図ります。 |
| 2 | 地域との交流が少なく、外出して活動する機会が少ない。 | ・地域へ外出する際は、通常に加えて人数配置が必要となる点や、公用車の確保や外出先の選定など、工夫しなければならないため、機会が限られているのが現状です、 | ・地域の催し物などの情報を積極的に取り入れ参加して行きます。 ・散歩や行事訪問（勤労感謝の日等）など通常の活動を通して、近隣住民の方との継続的な交流の機会を重ねて行きます。 |
| 3 | | | |

事業所における児童発達支援自己評価結果(令和6年度)

公表: 令和7年3月1日

事業所名: 児童発達支援センターはあと

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など | 改善・工夫 (案) |
|---------|--|----|-----|---|--|
| 環境・体制設備 | ① 子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか | 4 | 2 | ○お子さんに合わせてパーティションを使用するなど工夫しているが、壊れてきているので直していきたい。 ○カームダウンエリアがあればいい。 ○曜日によって利用者の人数が多くなると狭く感じる。 | ●感染予防対策を講じながら、スペースを有効に活用できるよう、床マットやパーティションなどを利用して、視覚的に分かりやすい環境設定をします。 |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 2 | 4 | ○定数としては適切だと思うが、安全性やサービス向上を考えれば足りない。 ○障害程度に合わせた人数が必要だと思う。 ○送迎の時間、職員が手薄になる。 | ●職員配置については基準を満たしていますが、多機能型を生かして、より充実した支援体制を整えていきます。 ●専門性・質の確保のため、オンライン・実地研修への参加を行います。 |
| | ③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | 0 | ○お子さんに合わせたスケジュールや活動内容を視覚的にわかりやすく、事前に伝えている。 ○イラストを貼ったり、パーティションで仕切って。 | ●スケジュール提示の手順を統一し、視覚的に分かりやすい環境設定をしています。 |
| | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか | 4 | 2 | ○毎日掃除・片付けを行っている。 ○体調が悪い時に落ち着いて体を休められる空間がない。 ○修理が必要な所を直したことで、安全に利用できるようになった。 ○個別指導やカームダウンができる部屋が足りない。 | ●感染予防対策を講じており、掃除、消毒を徹底しています。 |
| 業務改善 | ⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 6 | 0 | ○その日のうちに振り返りをして共有し、お子さんの状況に合わせた活動を計画に組み込んでいる。 | ●会議等でも意見集約を図りながら、スタッフ間のコミュニケーションを活発にしています。 |
| | ⑥ 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか | 6 | 0 | — | ●評価表を掲示し、業務改善に繋げてます。 |
| | ⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページなどを公開しているか | 6 | 0 | ○公開している。 | ●評価結果を法人HPにて公開しています。 |

| | | | | | | |
|----------|---|--|---|---|--|--|
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 6 | 0 | ○監査等での結果や指導を受けたことについては、職員に周知をしている。 | ●第三者評価は実施できておりませんが、毎年青森県による実地指導及び監査指導を受けており、改善に努めています。 |
| | ⑨ | 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 | 0 | ○職員一人一人に合った研修内容を選んで進めている。 | ●専門性・質の確保のため、オンライン研修等への参加を行います。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか | 6 | 0 | ○作成している。 | ●職員が統一した視点で支援できるよう、一人一人の発達状況をチェックリスト形式で確認できる様式を整えています。 ●弘前市の乳幼児健診等の検査結果を生かして個別支援計画を作成しています。 |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 1 | ○他事業所のアセスメントツール方法を知りたい。 ○NCCプログラムを基に学習支援を行っているが、正しく行えているかどうか不安。 | ●適応行動尺度(Vineland)、感覚プロフィール、WISC検査などに関する研修への参加や、実際に検査を実施してその活用を努めています。 |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達し年(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6 | 0 | ○ガイドラインの項目を意識し、計画作成に努めている。 | ●アセスメントに加えて、ガイドラインを参照して個別支援計画を立てて支援しています。 |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 6 | 0 | ○日案計画を立てる際、個々の支援計画を意識している。 | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 0 | ○行っている。 ○日々支援や活動の振り返りをし、次に活かしている。 | ●個別支援会議などで重点目標を共有し、それに沿ったプログラム立案を交代で行っています。 |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 0 | ○複数の職員で計画を立てている。 | — |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか | 6 | 0 | ○出来ている。 | — |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 0 | ○その日の朝に打ち合わせの時間を設けている。 | ●毎朝の引継ぎをしっかりと行い、情報共有や分担を確認しています。 |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか | 6 | 0 | ○その日のうちに状況を振り返り、反省点や改善点等を話し合っている。 | ●その日の夕方や翌朝の引継ぎで共有しています。 |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---------------------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑱ | 日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | 0 | ○記録はとっているが、記録を見返す時間の確保がなかなか難しい。 | — |
| | ㉓ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | 0 | ○出来ている。 | — |
| | ㉔ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | 6 | 0 | — | — |
| | ㉕ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 6 | 0 | — | — |
| | ㉖ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携した支援を行っているか | — | — | — | ●現在、医療的ケア児の受入れ体制は整っていません。 ●医療的ケア児支援者研修への参加を継続して行きます。 |
| | ㉗ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | — | — | — | |
| | ㉘ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | 2 | ○訪問や巡回、電話での連絡を行っている。 | |
| | ㉙ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っているか | 4 | 2 | ○必要に応じて情報提供はしているが、十分ではない。 | ●学校との情報共有を強化していきます。 |
| | ㉚ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 6 | 0 | | ●弘前市委託事業等を通して、他の児童発達支援センターと連携しています。 |
| | ㉛ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 5 | ○交流の機会を設けてはいないが、通園施設に戻った際にしている。 | |
| | ㉜ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議などへ積極的に参加しているか | 4 | 2 | — | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|--|---|
| | ③⑩ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | 0 | ○連絡帳を通してその日の様子を伝えている。必要に応じて電話や対面でお話する機会を設けている。 | — |
| | ③⑪ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 1 | 5 | ○研修を受けた職員がペアトレの研修を行える機会を作っていきたい。 | ●令和6年度はスタッフ2名がペアレント・トレーニングの研修を受講しました。 ●来年度以降ペアレントトレーニングの研修を主催する予定です。 |
| 保護者への説明責任等 | ③⑫ | 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか | 5 | 1 | — | ●契約時やモニタリングの面談時に、より丁寧で分かりやすい説明を心掛けて行っています。 |
| | ③⑬ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 6 | 0 | ○同意を得ている。 | — |
| | ③⑭ | 定期的に、保護者からの子育ての悩みなどに対する相談適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | 0 | ○その都度対応している。 | — |
| | ③⑮ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 6 | 0 | ○保護者会を開催した。 | ●継続して、保護者同士が話し合える場や先輩の保護者の方から話を聞く機会を設けていきます。 |
| | ③⑯ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 0 | ○その都度対応している。 | — |
| | ③⑰ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | 0 | — | ●分散参観日の開催やホームページ・広報誌による情報発信に努めます。 |
| | ③⑱ | 個人情報の取り扱いに十分注意しているか | 6 | 0 | | ●スタッフ全員、共通認識を持って対応します。 |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|--|---|
| | ③⑨ | 障害のある子どもや保護者との意思疎通や、情報伝達の為の配慮をしているか | 6 | 0 | | <p>●ひとり一人の方に応じた対応を心がけ、ご本人からの発信を逃さないようにして参ります。</p> <p>●保護者の方には不明な点や質問などが無い、最後に確認するように心がけて参ります。</p> |
| | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等の地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 5 | ○「はあと」単体としては行っていないが、グループとしてはお祭りを開催している。(今年は中止している) | ●勤労感謝の日などの行事を利用し、事業所周辺の地域の方々と挨拶や交流に努めています。 |
| 非常時等の対応 | ④⑪ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 6 | 0 | ○緊急時・感染症マニュアルは、事務室や生活空間内に掲示し、すぐに対応確認することが出来ている。 | <p>●緊急時対応と感染症対応については、契約時に説明しています。</p> <p>●様々な場面(不審者等)を想定した訓練を実施して参ります。</p> |
| | ④⑫ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 6 | 0 | ○月1回、避難訓練を行っている。 | |
| | ④⑬ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 6 | 0 | ○てんかん発作があるお子さんのマニュアル作成を行った | — |
| | ④⑭ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | 2 | ○現在、対象となるお子さんがいない。 | ●必要に応じて対応していきます。 |
| | ④⑮ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | 0 | ○月1回、会議等で周知している。 | ●毎月の会議で確認したり、ヒヤリハットがあった際は、報告書を作成し回覧しスタッフ間で共有して改善に務めています。 |
| | ④⑯ | 虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | 0 | ○研修など行っている。 | ●毎月セルフチェックリストの検討や内部研修を実施しています。 |
| | ④⑰ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 3 | 3 | ○身体拘束が必要なお子さんが現在いない。 | ●身体拘束に該当する事案はありません。様々な場面を想定し、万が一に備えて、保護者の方とのやり取り等を記録するよう心掛けています。 |

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年3月1日

事業所名 児童発達支援センターはあと

保護者等数(児童数) 16

回収数 15

割合 94%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|---|
| 環境・体制設備 | ① | 子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか | 14 | 1 | 0 | 0 | ○個別活動では、パーティションで仕切るなど工夫がされている ○のびのびと活動ができている | ●引き続き、スペースを有効に活用できるよう、床マットやパーティションなどを利用して、視覚的に分かりやすい環境設定をします。 ●安全にスペースの確保ができるよう、少人数に分けて活動したり、配置を工夫するようにしています。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 13 | 1 | 0 | 1 | ○一人一人に合わせて支援ができていると思う ○今年、職員さんが大きく入れ替わったので、新しい名簿があると嬉しい | ●専門性・質の確保のため、研修に参加しています。研修後に伝達研修を行い、実践に生かしています。 ●多機能型を生かした支援体制を整えています。 ●新年度に職員紹介のお知らせの紙をお渡しできるようにします。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○子どもたちの特性に合わせて、目で見て活動しやすいようにしていると思う ○部屋分けも子どもに分かりやすい工夫がされている | ●視覚的に分かりやすい環境設定をしています。 ●個室を準備する事は難しいですが、パーティションの活用や、テーブル配置で、集中して個別活動ができる環境を整えています。 ●感染予防対策を講じており、掃除、消毒換気を徹底しています。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○子どもたちに合わせて室内となっていると思う | |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○しっかりと作成されている ○面談の内容がしっかりと反映されている | ●引き続き、お子さんの状態をしっかりと見極め、ご家族の思いに寄り添いながら個別支援計画を立てていきます。 |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設けられているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○しっかりと作成されている ○一人一人に合わせた支援内容を考えてくれていると思う ○丁寧な面談をした上で、意見を取り入れて設定されている | |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援がおこなわれているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○計画通りに進めてもらっているありがたい ○根気強く支援していただきとても感謝している ○とても寄り添って支援していただいている | |

| | | | | | | | | |
|----------|---|---|----|---|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑧ | 活動プログラムが固定しないように工夫されているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○クッキングや買い物などいろいろな活動ができているので楽しそう ○様々な活動で、目的がしっかりしていると思う | ●季節行事を盛り込み、年齢や特性に合わせて工夫しています。 |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか | 8 | 2 | 1 | 3 | ○はあとに行っていない日は保育園に行っているので十分 ○通っている保育園で交流があるのでいい | ●今年度は交流の機会は設けておりませんでした。 |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がされているか | 15 | 0 | 0 | | - | ●契約時やモニタリングの面談時に、より丁寧で分かりやすい説明を心掛けて参ります。 |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 15 | 0 | 0 | 0 | - | |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 7 | 4 | 0 | 4 | ○似た特性をもつ子どものペアレントトレーニングの成果などが知りたい ○いただいた情報を家でも行っていて助かる | ●他機関のペアレント・プログラムに職員が参加し、プログラム実施を目指します。 |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○連絡帳が丁寧に書かれていて様子がよくわかるので嬉しい ○連絡帳や面談などで親身になってくれて助かっている ○送迎時に話しかけてくれる ○出来たことだけでなく、出来なかったこともきちんと書いていただけるのでありがたい | ●毎日連絡帳に、写真付きでその日の様子を記載して伝えています。 ●都度、保護者様と状況確認をするように努めます。 |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか | 14 | 1 | 0 | 0 | ○送迎時に声をかけてもらえ、相談などいろいろ話しやすい ○連絡帳や電話で話ができる ○面談でたくさん聞いてもらっている | ●半年ごとにモニタリングの面談を行っています。また、保護者様から相談があった際は、随時相談支援を行っています。 |
| | ⑮ | 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 12 | 2 | 0 | 1 | ○保護者会で親同士と交流ができてとても良かった ○就学した保護者からの情報も聞く機会があればいい ○保護者会の機会をもっと増やしてほしい | ●保護者会などの組織はありませんが、保護者の方同士が話し合える場や、先輩の保護者の方から話を聞く機会を設けていきたいと思っています。 |

| | | | | | | | | |
|---------|---|---|----|---|---|---|---|--|
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 14 | 1 | 0 | 0 | ○対応が早くて助かる | ●いつでも相談支援体制を整えており、迅速な対応を心がけていきます。 ●玄関にご意見箱を設置し、ご質問や要望に対応しています。 |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○連絡帳での丁寧な様子の書き方や送迎時の対応でとても配慮されていると思う ○連絡帳で写真を使って伝えてくれるのでとてもわかりやすい | ●一人一人の方に応じた対応を心がけ、ご本人からの発信を逃さないようにして参ります。 ●保護者様に不明な点や質問などが無いかなど、最後に確認するように心がけて参ります。 |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 13 | 1 | 0 | 1 | - | ●分散参観日の開催や、ホームページ・広報誌による情報発信に努めています。 |
| | ⑲ | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 14 | 0 | 0 | 1 | - | ●スタッフ全員、共通認識を持って対応します。 |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 13 | 2 | 0 | 0 | ○災害(地震や噴火など)が発生した時の対応を知りたい、また、すぐにお迎えに行けない場合のことも知りたい | ●緊急時対応と感染症対応について、契約時に説明しています。ご不明な点がございましたら、都度対応しています。 ●安全計画については、玄関に掲示し、安全計画の周知に努めています。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 15 | 0 | 0 | 0 | - | ●毎月避難訓練を行っています。さまざまな場面(地震、不審者等)を想定した訓練を実施予定です。 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○はあとの日を喜んでくれる ○「今日は誰がいたよ」などと楽しそうに教えてくれる ○給食をととても楽しみにしている、食事の参考になる | |
| 満足度 | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 15 | 0 | 0 | 0 | ○子どもが楽しく通っていること、日々成長していることを感じるので、とても満足している ○都度、相談に乗ってくれる ○子どものペースに合わせて支援してくれる | ●日頃より感染予防対策にご理解、ご協力いただきありがとうございます。今後も皆様からご意見をいただきながら、適切な運営に努めて参ります。 ●事業所として至らない部分がたくさんありますが、お子様や保護者様からたくさんお話を聞かせていただきながら、今後も業務改善に努めて参ります。 |